

安中地区鬼火焚

1 / 7 (日) 午前8時30分

われん川に、今年は3つのやぐらが組まれました。



5・6年生と役員さんが、山手のやぐらから点火します。



「パン パン パン」と大きな音が響き渡り、邪気を払ってくれます。



下草に火が落ちると、すごい勢いで燃え広がります。

ご覧の通りです。消防団の存在があって成り立つ鬼火焚きです。



今年は第15分団が協力してくださいました。



二つ目のやぐらも燃え落ちました。いよいよメインのやぐらに点火します。



「そおれっ！！」



青竹のはじける音と高く舞い上がる煙、見事な鬼火に歓声があがります



鬼火のもう一つのお楽しみの準備もすでに整っています。



やぐらが崩れると、残り火で餅を焼いて食べ、無病息災を願うのです。

安中リトルファイブも親子で参加、私もお餅をいただきました。



今年も良い試合が出来ますように！！

バレー部からもウィンナー焼きいただきました



みんな良い笑顔です。



一番賑わった「安中長寿連合会」 こちらからも沢山いただきました。

老若男女、あちらこちらで交流が深まります



「おき」を配達して下さる方もいらっしゃいます。



一番早く来てくれた親子、きっと良いことがありますよ。



でっかい餅を一口でたிரげるお父さん、お見事です！

しっかり腹ごしらえしておかないと、消火活動が待っていますからね。



15分団の皆さん、最後の最後までありがとうございました。

主催して下さった各団体の皆様と事務局である安中公民館にあらためてお礼を申し上げます。

来年の鬼火には小中学生の参加が倍増するように五小&三中校長も呼びかけを頑張ります。